



卒業生によるボランティア活動グループわ会報

情報ぎやらり

第46号

発行日 2009年4月24日
編集 グループ“わ”広報部
発行者 加藤 勇治
発行元 NPO法人社会還元センター
グループ“わ”
TEL(078)743-8101 FAX(078)743-3830
Eメール group-wa@wa-net.jp
<http://www.wa-net.jp/index.shtml>

区会活性化対策大綱案纏まる

企画委員会委員長 加藤勇治(美工10期)

将来に繋がるグループわの基盤整備の一環として、本部役員、部会長、区会長の中から選ばれた委員9名で「企画委員会」を編成し、昨年10月から4ヶ月間「区会活性化対策」について集中審議を行いました。わの原点である“地域社会への貢献”を担う区会の「活性化対策案(骨子)」が以下のとおり纏まりました。

区会の組織的位置づけの是正と会員への徹底

1. 区会 = 基幹組織としての位置づけを明確化

グループわ設立趣意書や昨年の業務刷新委員会による業務見直しの中で、「地域社会での社会還元活動」が“わの活動の原点”として位置づけられている。区会を部会と並列した従来の組織図ではなく、本部と運営委員会に直結する基幹組織として位置づけ、部会は本部と連携して区会活動をサポートする組織であることを明示し、全員がこれを共有すべきである。(次頁のわの組織図参照)

本部(エンジン、本店本社)

区会(ライン、支店支社)

部会(サブライン)

区会運営の基本要領整理と共有化推進

1. 区会の役割と活動のあり方

地域住民との交流と地域に密着したボランティア活動を推進し可能な範囲で社会貢献につとめるとともに、区会メンバーの交流と融和を促進する。

① 地域住民との交流推進

- 区内の関連機関(区社会福祉協議会、ふれまち協、青少協、自治会など)との連携と情報交換
- ボランティア・ニーズの調査、掌握

② 会員の自発的地域密着ボランティア活動のサポート

- 浮き草会員(無所属会員)の組織化
- 既存地域活動(見回り、河川・公園クリーン活動など)への参画

③ 新規地域密着型ボランティア活動の企画、実施

- ボランティア活動メニュー、活動先の開発

④ 会員への情報提供(本部、各部会、他区会、他ブロックの動きなど)と情報共有化推進

- 区会メンバーとの定例会合の実施
- 連絡網の整備(Eメール網推進)
- 区会情報誌の発行
区会活性化策の企画、実施
- 幹部会で検討
- ボランティアに積極的な“活動家”の発掘と勧誘

一人でも多くの参加で総会を盛り上げよう

平成21年度 グループわ 定期総会

開催日; 5月26日(火) 場所: シルバーカレッジホール

なお総会の議案書と出欠はがきを同封します。皆様のご出席をお待ちしています